

以下のデータは、英辞郎 Ver. 176 で追加された全データのごく一部です。  
これらのサンプルデータにおいては、漢字の読み仮名が削除されています。

## コンピューター／インターネット

- graphics generator : グラフィックスジェネレーター◆画像やグラフィックを自動的に生成するためのソフトウェアやツールを指す。◆【略】GG
- man-in-the middle attack : 中間者攻撃◆Wi-Fi などの通信の途中で攻撃者が割り込み、通信の傍受・改ざん・成り済ましなどを行う攻撃。◆【略】MITM attack
- push-down queue : プッシュダウンキュー◆スタックとキュー（待ち行列）の特性を持つデータ構造を指す。新しいデータを前に追加し、古いデータを押し下げること (push-down) によって、最後に追加されたデータが最初に取り出される仕組み。
- SQL injection : SQL インジェクション◆データベースとやりとりする Web アプリの問い合わせ用フォームや検索用テキストボックスなどに、悪意のある SQL 文を注入（インジェクション）して、不正にデータを取得・改ざん・削除する攻撃を指す。
- zero-day exploit : ゼロデイ・エクスプロイト◆ソフトウェアやハードウェアの開発者がまだ発見していない、または対策を講じていないセキュリティー上の脆弱性 (exploit) を悪用したサイバー攻撃を指す。◆【参考】zero-day

## 医学

- total knee plasty : 《外科》人工膝関節置換術、全膝関節形成術◆膝関節全体を人工関節で置き換える手術。◆【略】TKA
- kontaktmangel paranoid : 《精神医学》接触欠損パラノイド◆人との交流が不足することで、偏執的・被害妄想的な思考が強まる状態。◆【語源】ドイツ語 kontaktmangel（接触の欠如）+ paranoid（偏執病の・被害妄想の）

## その他

- acknowledged market leader : 認められた市場リーダー◆特定の市場や業界で、最も影響力があり、売り上げやシェアでトップに立っている企業やブランドを指す。
- apeirogon {名} : 《数学》無限角形◆可算◆無限の辺と無限の頂点を持つ多角形。
- call in a false report : [実際には起きていない事件・事態などについて] 虚偽の通報 [報告] をする [行う]
- blinding inspiration : [まばゆい閃光のような] 強烈なインスピレーション、[雷に打たれたような] 突然のひらめき

■comfortable with mistakes : 《be ~》失敗してもくよくよしない、ミス [間違い] を恐れない [ポジティブに受け入れる] ◆「長い目で見ればプラスになる経験。学ぶ機会」などと捉える。

■compulsively readable book : 《a ~》引き込まれて一気に読破してしまうような本、読み出したら止まらない本、夢中で読める本

■deportation flight : 強制送還便◆不法滞在者などを母国へ強制送還するために運航される飛行機。

■fire someone effective immediately : (人) を即時解雇する

■ghost jobs : ゴースト・ジョブ、幽霊求人、見せかけ求人、架空の求人、空求人◆企業が、採用する意思がないのに、求人情報を掲載し続けること。企業のイメージ向上や、将来のための候補者集めが目的であることが多い。

■keep one's cool through : [悪い事態・ひどい経験など] を冷静に切り抜ける、[心をかき乱すような出来事など] があっても感情的にならない

■lodging tax : 宿泊税◆ホテルや旅館の宿泊者に課される税金。

■lone-wolf terrorist : 単独 [ローンウルフ型] テロリスト◆組織に属さず、単独で行動するテロリスト。

■off-camera area : 《an ~》カメラに写らない場所 [エリア]

■random stabbing : 無差別刺傷◆加害者が特定のターゲット (標的) を持たずに、通行人などを無差別に刺す暴力行為。

■react decisively : [うやむやにせず] 断固 [毅然] とした対応を取る

■stealth sackings : ステルス解雇◆企業が、雇用契約を更新しなかったり、ささいな違反を理由に従業員を解雇したりして、目立たない方法で人員を削減すること。

■wisely say nothing : 賢明にも口をつぐむ◆何を言っても逆効果になる場合など

■wish the ground would open up and swallow one : 消えたい [死にたい] くらい恥ずかしい思いをする、極めてきまりの悪い思いをする、[主語にとって] 穴があったら入りたい思いである◆【直訳】「地面がパツクリと口を開いて、自分を飲み込んでくれたらいいのに」と願う ⇒ その場から直ちに消えたい・隠れたい

■with a gaze of fire : 燃えるようなまなざしで◆情熱・決意・敵意などを示唆

## 略語

■HRSTEM : =high-resolution scanning transmission electron microscope●《電子工学》高分解能走査透過電子顕微鏡

■MITM attack : =man-in-the middle attack●中間者攻撃◆Wi-Fi などの通信の途中に攻撃者が割り込み、通信の傍受・改ざん・成り済ましなどを行う攻撃。

## 例文集「例辞郎」

■Do your own research. : 自分でリサーチ [調査] ください。◆仮想通貨 (暗号資産) への投資などにおいて、他人の意見や情報をうのみにせず、自分でリサーチして判断するように促す表現。◆【略】DYOR

■It's about time you came back to reality. : そろそろあなたも、現実的に考えるべきですよ。／いつまで夢みたいなこと、言ってるんだよ。

■Reform or Perish. : 改革しなければ滅びる。／変革を怠れば、いずれ破滅が待っている。◆改革の必要性と緊急性を強調する警告やアドバイス、スローガン、標語として用いられる表現。企業、組織、政府、社会などに関して、「生き残って発展するためには改革が不可欠である」または「現状のままでは衰退してしまうので、変革を起こさなければならない」ということを端的に表現している。

■You don't have to be a fool to be fooled. : だまされるのはばかだけではない。◆詐欺の手口が巧妙であれば、賢い人でもだまされることがある。